

科目区分	研究科目		
授業科目名	小児科学		
担当者名	高橋 勉	配当年次	2, 3年次
単位数	15単位(選択)	実施場所	研究室
授業形態	実験実習		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
<b>授業の概要・到達目標</b> 授業の目的: 研究を進めるうえで必要となる, 実験や学会等での発表, 論文作成にかかる技術的知識や技能について学ぶことを目的とする。 授業の到達目標: 遺伝子解析法, 疾患家系を用いた連鎖解析法, 動物を使用した疾患誘導と病態および治療法開発などの実験を行い, 論文としてまとめる方法について指導する。作成した論文を学術論文誌に公表後, 学位審査を経て, 学位取得を目標とする。 授業の概要: 小児期は胎児期から成人への移行期として, 代謝, 内分泌, 循環, 神経系など大きな変化を遂げる環境要因, 遺伝子異常などを背景に小児疾患は引き起こされるが, その病態に関しては, 最新医学研究技法を用いて解明が行われている。 本研究科目では, 小児病態を代謝機構の理解を通じて学び, その最新の医学的研究法を学ぶ。			
<b>問い合わせ先(氏名, メールアドレス等)</b> 高橋 勉, tomy@med.akita-u.ac.jp			
<b>その他特記事項</b> 履修に関する情報: 社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。 教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または, 文献を指定する。 自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。			

科目区分	研究科目		
授業科目名	放射線医学		
担当者名	森 菜緒子	配当年次	2, 3年次
単位数	15単位(選択)	実施場所	読影室・放射線治療室
授業形態	その他		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
<b>授業の概要・到達目標</b> 授業の目的: 研究を進めるうえで必要となる, 実験や学会等での発表, 論文作成にかかる技術的知識や技能について学ぶ。 授業の到達目標: 作成した論文を学術論文誌に公表後, 学位審査を経て, 学位取得を目標とする。 授業の概要: デュアルエネルギーCTを使用した物質分別画像による病態解析や, 高精度放射線治療装置を用いた低侵襲治療の活用と検証など。			
<b>問い合わせ先(氏名, メールアドレス等)</b> 森 菜緒子(nmori@med.akita-u.ac.jp)			
<b>その他特記事項</b> 履修に関する情報: 社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。 教科書・参考文献: 関連するトップジャーナルの論文 自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。			